

## 『風は南から』

令和7年度 校長室便り  
(11月25日)(第18号)



## 他人のために役立つ力

カウンセラーの大坪治彦先生の講演を聞いて、生きていく上で必要なものは、相手を思う「優しさ」だと改めて思いました。でも「優しさ」だけでは、この世を生きていくことはできませんし、自分の理想とする社会や職場を作ることはできません。そのためにはどうしても「力」が必要です。でもそれは人を打ち負かしたり蹴落としたりするような「力」ではなくて、他人のために、そして社会のために貢献する「本物の力」です。そのためには、世の中の仕組みを知らなければなりませんし、本物の「教養」が必要です。今週は2学期の期末考査。社会に貢献するために必要な知識や考える力を身につけることを意識してくださいね。



### SOSの出し方講座

11月18日(火) LHRでスクールカウンセラーの大坪治彦先生に「自分を生かす心理学のいざない」と題してご講演をしていただきました。心理学を利用した簡単な実験を取り入れながら、人間の心の作用について学びました。後ろ向きに目をつぶって倒れる実験は、相手を信頼していても怖い体験だったようです。大坪先生からは「高校時代が一番ストレスを感じる時期。悩みは一緒に考えて相手の気持ちを全部オーライと認めてあげてください」というメッセージをいただきました。

### 「絵本の読み聞かせ」へのお礼



ある会で知名小学校の校長先生と一緒にした時に、先日絵本の読み聞かせに行かせていただいた沖高生に向けて、小学生が書いたお礼の手紙をいただきました。きちんと製本されていて、中には色鉛筆を使ったり絵を添えたりしたものもあり、どの手紙にも心温まるメッセージが書いてありました。

「おきこうのみなさんへ ほんをよんぐくださいってありがとうございます。またらいねんもきてください。おにたろうというほんもよんぐください。」

「大雨の中読み聞かせをしてくださりありがとうございます。どの本も面白そうで読んだことのない本で、本の読むスピードもちょうどよく今日は、ほんとうにありがとうございました。」

「沖高生のみなさんへ 今日は、読み聞かせをしてください、ありがとうございました。私は今日の読み聞かせを聞いて、「絶対に戦争は起こってはいけない」という思いが、とても強くなりました。また、読んでくれるスピードもゆっくりで、とても聞きやすかったです。6年生は最近修学旅行で沖縄に行って、「戦争」や「戦争の悲惨さ」について学んだので、また「平和の大切さ」について考えさせられる本でした。今回はお忙しい中、読み聞かせをしてくださいありがとうございました。」

自分の体験を結びつけて感想をまとめる姿勢は小学生とは思えませんよね。知名小の皆さん、素敵なお手紙をありがとうございました。

## 全国大会出場10連覇

11月11日(火)に開催された第19回高文連郷土芸能専門部発表大会において、本校エイサー部が最優秀賞を受賞し、10年連続全国大会出場が決定しました。来年は秋田県が会場になります。

今回の大会は、10年連続出場がかかっていましたので、生徒の皆さんには大きなプレッシャーを感じていたことでしょう。結果発表で、最優秀賞の学校名が呼ばれた時、普通なら「万歳」と喜ぶところですが、「ああよかったです」とみんな胸を押させていたと顧問の先生が話されました。これも地域の方々の支援のおかげです。

エイサー部の皆さん、本当にご苦労様でした。そして、本当にありがとうございました。



## お茶のペットボトルに素敵な俳句

3年生の川畠さんが、「おーいお茶」の伊藤園が主催する第36回伊藤園新俳句大賞に応募したところ、見事佳作特別賞に入選し、ペットボトルに彼女の俳句が掲載されました。



### 春を待つ 頭の中の 鯨の尾

なんて素敵なお句でしょう。この句を創るに至った経緯を聞くと、ご両親を港に送つて行くときにたまたま沖でクジラが跳ねたそうです。クジラの「ブリーチング」が見える場所なんて、日本中探してもそんなに多くありませんよね。まさに自然豊かな沖永良部島で育てられた感性だと思いました。彼女の俳句をぜひ探してみてください。

## 学年朝会

11月17日(月)学年朝会が行われ、2年生に参加しました。最初学年主任の山下先生から12月に実施予定の修学旅行について連絡がありました。その後、交通係の中山さんが校内で「交通安全の日」が制定された経緯を説明し、全員で黙祷を捧げました。自分の運転を振り返るよい機会となりました。



## 琴の発表会

校内を歩いていると時々琴の音色が聞こえてきます。現在音楽の授業では琴の演奏に取り組んでいます。昨年度はバイオリニンでしたが、公民館講座でも受講しないと、琴もなかなか触れる機会がない楽器です。



11月17日(月)2年3組音楽選択者の評価の授業で、書道選択者の前で演奏することになりました。お邪魔しました。全員合奏でしたが、一気に正月が来たような雰囲気になりました。その後、書道選択者も音楽選択者の手ほどきを受けながら挑戦していました。自分が授業でフォークギターを習っていた頃を懐かしく思い出しました。